**占用関係許可申請書記載要領**

１．用紙の大きさはA版とし、横書き左とじとすること。

２．申請書は、申請目的によって、次の様式により作成すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申 請 目 的 | 適用条文 | 河川法施行規則別記様式第８ | 提出部数 |
| 甲 | 乙の３ | 乙の４ | 乙の５ |
| 官有地における河川区域内及び河川保全区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第２４条第２６条第１項第５５条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 民有地における河川区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第２６条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 土石及び河川の産出物の採取 | 第２５条 | ○ | ○ |  |  | 本書１部、写し１部 |
| 河川区域内の形状変更、竹木の栽植 | 第２７条第１項 | ○ |  |  | ○ | 本書１部、写し１部 |
| 河川保全区域内の工作物の新築、改築、除却 | 第５５条第１項 | ○ |  | ○ |  | 本書１部、写し１部 |
| 河川保全区域内の土地の形状変更 | 第５５条第１項 | ○ |  |  | ○ | 本書１部、写し１部 |

**河川区域内の形状変更、竹木の栽植の許可申請について**

１　河川法施行規則 別記様式第８（甲）の記載要領

（１）申請年月日

申請書を提出するときの年月日を必ず記載してください。

（２）申請者

　　ア　住所

地番まで正確に記載してください。

 イ　氏名

公共団体又は法人等である場合は、その公共団体又は法人等の名称及び代表者

　　　の氏名を記載してください。

（３）申請条文

河川法施行規則第３９条の規定により、許可の同時申請を行うときは、根拠条文

を全て記入してください。

２　河川法施行規則 別記様式第８（乙の５）の記載要領

（１）「（土地の形状変更、竹木の栽植）」の箇所には、該当するものを記載してください。

（２）許可を受けた事項の変更の許可の申請にあっては、変更しない事項についても記

載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記してください。

（３）河川の名称

 　 河川法第４条第１項の規定により指定された河川の名称を確認のうえ記載して

ください。（指定区間も確認してください。）

（４）行為の目的

　　　具体的な土地の形状変更等の目的を簡潔に記入してください。

（５）行為の場所及び行為に係る土地の面積

　　ア　「郡市町村」「大字」「字」「番地」と詳細に記載し、末尾に（　）書で「○○

川○岸」と河川の名称及び左右岸の別を記載してください。地番が無い土地の場合は、「○○地先」と記載してください。

　　イ　面積の単位は㎡とし、小数点以下２位を四捨五入して小数点以下１位にしてください。

（６）行為の内容

　　ア　土地の形状を変更する行為にあっては、掘削、盛土、切土、その他の行為の　　　　　種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載してください。

イ　竹木の栽植にあっては、竹木の種類及び数量を記載してください。

（７）行為の方法

ア　機械を使用して土地の形状を変更する場合にあっては、その機械の種類、能力　　　　等を記載してください。

イ　行為に係る土石等の搬出、搬入の方法及び経路を付記してください。

（８）行為の期間

　　　出水期（６月１日～１０月３１日）は除いてください。

３　添付図書について

申請書には以下の図書を添付し、添付図書については、作成者名、作成年月日を必ず記入してください。

（１）土地の掘削等に係る事業計画の概要を記載した図書

（２）位置図

 縮尺５万分の１の地形図に申請箇所を○印で示し、「申請箇所」と朱書きしてください。

（３）実測平面図

ア　縮尺は、１００分の１～２,５００分の１以上としてください。

イ　申請位置の上下流それぞれ５００ｍまでとしてください。

ウ　河川管理施設及び河川工作物の位置を明示してください。

エ　行為箇所を明示してください。

オ　河川区域及び官民界を明示してください。

（４）実測縦断図面

　　ア　計画地盤面を記載してください。

イ　縮尺は縦１００分の１以上、横１,０００分の１以上としてください。

ウ　掘削箇所中心部縦断面としてください。

エ　掘削箇所の上下流それぞれ５００ｍまでとしてください。

オ　掘削部を明示してください。

（５）実測横断図面

　　ア　計画地盤面を記載してください。

イ　縮尺は１００分の１とするが、川幅の広いものは縦１００分の１以上、横５００分の１以上としてください。

ウ　掘削計画箇所及び掘削高を記入してください。

エ　掘削箇所を明示してください。

オ　間隔は５０ｍ以内とし、HWL（計画高水位）を記載してください。

カ　河川区域及び官民界を明示してください。

（５）土地の掘削等が他の事業に及ぼす影響及び対策の概要を記載した図書

　　　掘削等により流水が汚濁する恐れがあるときは、その対策方法を記載したもの等

（６）土地の権原に関する図書

　　ア　不動産登記法第１４条第１項に規定する図面又はこれに準ずる図面（公図）（申

請に係る区画を示し、着色してください）。

　　イ　土地の登記事項証明書

　　ウ　土地所有者の承諾書（申請者と土地所有者が異なる場合）

（７）他行政庁の許可書等の写し

許可書、認可書の写し又は受ける見込みがあることを示す書面

（８）その他参考となるべき事項を記載した図面

　　 土石等の搬入、搬出の経路を示した図面

４　河川法施行規則 別記様式第８（乙の５）の記載例

|  |
| --- |
| （土地の形状変更、竹木の栽植）１　河川の名称　　　　　　　　一級河川　○○川２　行為の目的　　　　 　　搬出路築造のため３　行為の場所及び行為に係る土地の面積　　　○○市○○町○○番地先（○○川○岸）○○．○㎡４　行為の内容　　　　　　　　左岸堤内に拡幅盛土幅員 ○○ｍ盛土法勾配及び法覆土　○割　　芝張施工５　行為の方法　  土取場　　○○市○○町○○番地先 運搬路等　堤防天端を使用し盛土する６　行為の期間　　　　　　 　　○○年○○月○○日～○○年○○月○○日まで |